

分科会開催報告書

報告日 令和 5 年 9 月 14 日 (木)	報告者 吉武惇二
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 酒井伴四郎日記について
開催日時 令和 5 年 9 月 14 日 (木) 午前 10:00~12:00	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 8 名 女 2 名 合計 10 名 (欠席者 1 名)	
<p>1. 酒井伴四郎日記は、幕末期の江戸の武士の食生活や、江戸文化を知る日々の暮らしが詳細に記録しており、当時の生活実態を知るうえで貴重な文献となっている。本日の学習会では、紀州から江戸へ向かうまでの中山道の旅路（万延元年 5 月 11 日から 29 日までの 19 日間）の概要説明があった。</p> <p>2. 原文は、紀州から江戸までの 19 日間の旅程において、1 日辺りの行動内容が日毎に綴られており、5 行から 10 行の分量で書き留められている。朝何時ごろ出立したか、天候の様子はどうであったか、昼食はどこで済ませたか、どこに宿に宿泊したか等を記録している。今日の学習会では 5 月 11 日から 22 日まで進んだ。</p>	
次回予定 令和 5 年 10 月 12 日 (木) 10:00~12:00 場 所：金沢区民活動センターAB 会議室 テーマ：酒井半四郎日記について	